

花いっぱい

学校教育目標 《子どもたちに、夢・笑顔・やる気・元気を！》



令和3年度修了式

月日が経つのは早いもので、今日3月25日令和3年度の修了式を迎えました。在校生のみなさん進級おめでとうございます。みなさん一人ひとりが大きく成長することを見届けられた1年でした。昨年度に引き続き、コロナウイルスのことを考えなければいけない1年でしたが、感染防止対策を十分にすることで、人数の多い学校ではできない行事を小規模校ならではのことで、実施できました。プール水泳・6年生保護者を含めた全校生での6年生を送る会・年3回実施した授業参観・見守り隊の方にも助けていただいたマラソン大会などがあげられると思います。しかしながら、中止をした行事も少なからずありました。来年度は、新型コロナウイルスが収まり、先日お渡ししました年間計画が予定通りに実施されることを願っております。

1年生の8人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月からは、1つお兄さん・お姉さんになります。新しい1年生は13人います。1年生の仲間の良い見本となってください。人数は少ないけれど、その分一人ひとりの頑張りに期待しています。

2年生の4人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月からは、新2年生8人と一緒のクラスになります。今年、3年生に教えてもらったことを今度はあなたたちが教える番です。低学年のリーダーとなることを期待しています。

3年生の6人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月からは、高学年の仲間入りをします。委員会やクラブ、新しい活動も入ってきます。同じクラスになる新5年生や新6年生にいろいろなことを教えてもらいながらがんばりましょう。1年間で成長したところを新5年生に驚いてもらえるような活動を期待しています。

4年生の9人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月からは、新6年生を助けるとともにまた、新4年生と一緒にクラスになります。一昨年と同じように、新4年生の見本となるように新6年生を見習いながら、学校のことを考えられる行動をしていきましょう。新6年生とともに高野尾小学校を引っ張っていくことを期待しています。

5年生の8人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月からは、最高学年の6年生です。今年の卒業生の素晴らしさを受け継いで、あなたたちにしかできないことをしていきましょう。高野尾小学校48人みんなのことを考えながら、8人全員が最高学年としての自覚をもって、高野尾小学校をよりよくしていく6年生となりましょう。最上級生としての頑張りに期待しています。

そして、全校35人のみなさん。進級おめでとうございます。

4月に新1年生が13人入学します。48人で、令和3年度以上に素晴らしい高野尾小学校を作ってください。それには、一人ひとりが「より良い高野尾小学校を作り出していく」という意識をもって実行してください。一人ひとりの頑張りに期待しています。

本年度も1年間ありがとうございました

高野尾小学校に赴任させていただいて、3年が経ちました。本年度も、コロナウイルス感染防止のために、行事を中止したり縮小したりすることもありました。そのような中でも、無事、卒業式・修了式を終えることができました。この1年間で子どもたちの素晴らしい成長が見られましたのは、保護者の方々・地域の方々のご協力があったからです。退職前の3年間を高野尾小学校で過ごさせていただいて、大変感謝しております。高野尾小学校は子どもたちが成長するために、保護者・地域・教職員が一体となっている素晴らしい学校です。そのほんの一翼を担えたのは、うれしい限りです。

また、本年も、高野尾小学校ならびに高野尾小学校の教育に対して、保護者の方々・地域の方々のご協力・ご支援いただきありがとうございました。これからも引き続き、高野尾小学校に対して、ご協力・ご支援をいただければと思います。

高野尾小学校のさらなる発展・高野尾小学校の児童のさらなる成長を心から願っております。

本当にありがとうございました。



高野尾小学校の卒業式が
新聞に載りました。

3月19日
中日新聞津市版掲載

同市高野尾町の高野尾小では卒業生十七人が学びやを後にした。児童が比較的に少ないことから、保護者の参加は卒業生一人当たり二人まで。在校生も一、五年生の三十三人が参加した。

卒業生は、それぞれが将来の夢と「中学校で頑張りたいこと」を宣言。卒業証書を贈った楠敏幸校長は「高野尾小で身に付けた、

勇気を持って行動する力や仲間を大切に協力する力に自信を持って歩んでください」と述べた。

閉式後、浅井咲太郎君（こ）は「給食中は静かに食べるなどの制限もあったけど、みんな変わらず、運動場で元気に遊べてうれしかった」と振り返った。前期児童会長の中江かおりさん（こ）は、六年間で一番力を入れたことに、全校が参加するレクリエーションの企画を挙げた。「（コロナ禍で）触れ合いが減ってもみんなが楽しめるように、自分たちが頑張ってた。人前に立ってみんなをリードする力が身に付いた」と話した。



教員に見送られ、笑顔で退場する
卒業生一津市高野尾小で